

荒川大将塾

20/4/20(日)・5/18(日)・6/29(日)・7/27(日)

●荒川流域自然観察と歴史探訪

○4/20 降り続いた雨もあがる。源流はまだ早春の感がする。民友の森では、ショウジョウバカマやカタクリの花が咲いている。沢にはコバイケイソウの芽生えやクリンソウの株が見られ、リュウキンカの黄色の花が目につく。水中にはハコネサンショウウオやトビケラ・カゲロウ・カワゲラ類の幼虫も見られた。きぼっこの森に移動し、沢山のミズ



荒川自然保護活動

荒川クリーンアップ大作戦

●地蔵原堰堤～荒川合流点……………5/31(土)

恒例となった、クリーンアップ大作戦が7時から9時まで行われた。各事業所から800名の多数が参加して、大暗渠砂防堰堤から、桜づつみ公園までの5ヶ所に分かれ、草刈りやゴミ拾いに熱心にとり組んだ。

●さくら橋上流(キヤノン裏側)……………9/7(日)

昨年に続き、キヤノンや日東紡等の事業所から多数が参加。小富士橋付近に約20名、さくら橋付近に約200名、桜づつみ公園に約100名がゴミ拾い、草刈り、つる切りと汗を流した。道路から荒川の清流が心地良く眺められるようになった。



●編集・発行／ふるさとの川・荒川づくり協議会 ●事務局／福島市荒井字地蔵原乙1-21 TEL・FAX 024-593-3525
●発行日／平成21年2月1日 ●発行責任者／伊藤 賢之 ●担当／川久保 真

(表紙：土木学会選奨土木遺産の荒川第5砂防堰堤)

この会報は、福島信用金庫のご協力により制作いたしました。

バショウの花に感動。帰路、大暗渠砂防堰堤にたち寄り、荒川の増水した流れに驚く。20名が参加。○5/18 雨あがりの木々の緑が目染る。13名が参加。桜づつみ公園の古荒川で雑魚釣り。大人も夢中になり泥だらけ。終って名前の確認と水質調査をした。モロコなど15種類の動物、カエルが多数いる。アユを掬って大喜びする子も。古荒川は市内で雑魚釣いのできる貴重な場所。

○6/29 ホタル観察会の予定であったがあいにくの雨で中止。集った人はペンダント作りをした。

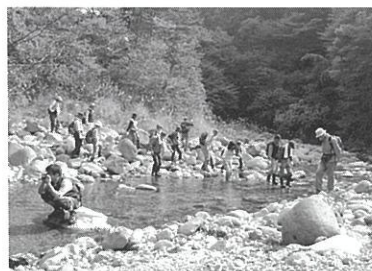
○7/27 朝の雨もしだいにあがり、20名が集った。地蔵原堰堤まで散策。希少昆虫のホソバセセリやビロードカミキリを観察。コウゾの黄色の実、ハナイカダの黒い実の味を試した人もいた。午後はホルダー作りにとり組んだ。

荒川探訪会

20/8/9(土)

●紅葉探勝会(天沼のへつり～土湯温泉)

紅葉の中、協議会事務局を起点に天沼のへつりを目指し探訪会を行いました。体や心がリフレッシュし、参加された方々は満足の様子でした。



イベント参加

●あらかわ・ふるさとの川ウォーキング(四季の里)

……………6/8(日)

好天に恵まれ少し暑かったが、四季の里が主催するウォーキングが行われた。協議会も協賛し、役員が各グループの先頭にたって、案内や説明をした。また、資料室前に国交省が土石流実験装置を設置したので、ウォークから戻ってきた人達に土石流の実験を披露して好評を得た。

ふくしま荒川ネットワーク



2009

Vol.4

「ふくしま荒川ネットワーク「FAN」」は、市民に愛され、自然と人間が共存共栄できる「ふるさとの川」をめざし、地域住民や町内会、教育機関、ボランティア団体、行政機関が相互に緊密な連絡を取り合いながら、河川を大切にする「ところ」を養う啓蒙活動や自然環境の保護と保全活用を行い、より良い荒川環境を創り出すことを目的としています。



ふるさとの川・荒川づくり協議会 会員募集のお知らせ

ふるさとの川・荒川づくり協議会の会員を募集いたしております。個人・事業所・年齢・性別を問わずどなたでも会員になれます。事務局へお申し込み下さい。

個人会員／1,000円以上 企業会員／10,000円以上

ほっ。残したい自然と人縁……

一暮らしのとなりに、いつもふくしんー

地元だからできること
「ふくしん」は創りつづけます

福島信用金庫

うれしい日曜営業トリオ

●南支店 545-1751 平日／AM 9:00～PM5:00
日曜日／AM10:00～PM5:00
●北支店 557-5682 平日／AM 9:00～PM5:00
日曜日／AM10:00～PM5:00
●相談センター 0120-201-219 平日／AM 9:00～PM5:00
日曜日／AM 9:00～PM4:00

0120-201-219

URL <http://www.shinkin.co.jp/fshinkin>